

教職教養講座 共に支え合うピア・サポート

ねらい 子どもたちが互いに思いやり、助け合い、支え合う人間関係を育み、安心・安全で豊かな自己発揮ができる学級・学校づくりに役立つピア・サポートの理念や実践について研修し、指導力の向上を図る。

期 日 8月 7日（水）午後

会 場 空知教育センター

講 師 田中 佳樹 氏（岩見沢市教育委員会 学校教育指導員）
石川 晃生 氏（岩見沢市立明成中学校 教諭）

講座の様子



講師の田中学校教育指導員から、ピア・サポートについての基本的な部分について演習を交えて講義していただきました。



講師の石川教諭から、明成スタイルを具体例に、ピア・サポートは導入することに留まらず、授業改善につなげることの大切さについて講義していただきました。



演習①では、アイスブレイク、エクササイズ、シェアリングを実際に体験することで、ピア・サポートの基本（聞くなど）を学びました。



演習②では、win winについて考えたり、グループでのディスカッションをしたりすることで、互いを尊重し合う雰囲気ができあがりました。

受講後アンケートより

- ・ピア・サポートとは何か、どう活用できるのか具体的な例を通して学ぶことができました。
- ・ピア・サポートがしっかりできれば、学級経営や学力向上につながることを知りました。
- ・アイスブレイク、傾聴の仕方など、すぐに学校でも使えそうなものが多かったので、実践してみようと思いました。
- ・明成中学校での実践例や授業の構成、とらえ方について勉強になりました。
- ・保健指導、保健だより等でも応用すれば取り入れられると思いました。